

デザイン作成要領

デザイン提案書は紙面構成やレイアウトのほか、文社協がどのような方向性及び考え方で原稿を作成すべきか等について、助言やアドバイス等の業務支援を受けるにあたり、提案者が有する専門的スキルを評価するために制作していただくものです。文社協が提供する素材や事業概要資料から、区民や福祉団体等にとってより伝わる広報にするためにどのような紙面構成やレイアウトが考えられるか提案ください。なお、作成にあたっては、仕様書及び次の留意事項に基づき作成してください。

1 規格等

- (1)サイズ A3縦
- (2)色 4色カラー
- (3)紙質 任意

2 内容構成

(1)文社協キャラクターの作成

11月号にあわせた文社協キャラクター「きく文」を作成してください。



あなたと地域をつなぐ情報紙
文社協だより
文京区社会福祉協議会

文社協だよりは、文京区社会福祉協議会で実施している事業やイベントのお知らせ、報告等を掲載している、地域の福祉情報紙です。地域の皆さんが安心して暮らせるまちを目指して、皆さんのつながり合いや助け合いをサポートするための情報を発信していきます。



SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。文社協でも、主に「健康・福祉」「まちづくり」「パートナーシップ」を目標とした取り組みを進めています。

(2)テーマ記事

現行「文社協だより」1面への掲載を想定しています。思わず手に取ってみたいくなるよう、写真やイラストで表現するなど、ビジュアル重視の紙面を期待します。なお、1面に情報を集約することが難しい場合は、「くわしくは2面3面へ」などの表記で中面に誘導し、誘導先の記事をあわせて作成することも可能です。

【歳末・地域福祉たすけあい運動】

- 「歳末・地域福祉たすけあい運動」は、町会・自治会をはじめとする地域住民の方々や民生委員・児童委員等の皆さまの協力のもと、毎年12月に開催される募金活動です。

- 寄せられた募金は翌年度の地域福祉活動をすすめる財源として大きな役割をはたしています。しかしながら、募金額は年々減少しています。
- 「歳末・地域福祉運動」を区民や福祉団体等に知ってもらい、主旨をご理解のうえ、多くの方の参加の協力を得たいと考えています。

※文社協ウェブページ「歳末・地域福祉たすけあい運動」の内容を参照し、啓発記事を自由に作成してください。

(参考) <https://www.bunsyakyō.or.jp/aboutus/saimatsu>

※上記のテーマは毎年「文社協だより11月号」に掲載しています。制作の参考にしてください。

(参考) <https://www.bunsyakyō.or.jp/publication/letter>

3 提供素材

提案者の知見やノウハウを生かし、提供素材以外の公開情報等から原稿や見出しを作成することも可とします。ただし、紙面を構成するために必要な素材(写真やイラスト等)については提案者が用意してください。

4 制作数について

2パターンまで制作可とします。

5 その他

- (1)制作に関する費用は、すべて提案者の負担とします。
- (2)デザイン提案書は返却しません。